



外国人材に係る地域共生の取組

外国人材に係る地域共生の取組

- （一社）建設技能人材機構（JAC）において、①**外国人材の教育等の充実**、②**外国人材の生活支援**、③**地域社会との協働の展開**を通じて、外国人材の地域との共生を推進。

①外国人材への教育等の充実

※詳細は3ページ

- 外国人材の日本語能力や日本文化・生活・マナーへの理解等の向上を図り、円滑で適正な就労や生活を確保。
 - ・ 日本社会に関する理解促進プログラム（仮称）の提供（新規）
 - ・ 社会生活講習（新規）※FITSによる「建設特定技能受入後講習」（必修）
 - ・ 無料日本語講座（拡充）
 - ・ 外国人雇用講座（拡充）※日本人従業員向け



②外国人材の生活支援

※詳細は4ページ

- 外国人材の地域での平穏な日常生活を支援し、トラブルを防止。
 - ・ 日常生活トラブルへのサポート（保険への加入等）（新規）
 - ・ 医療受診サポート（オンライン通訳サービスの提供等）（新規）
 - ・ 母国語ホットラインによる相談対応（拡充）



③地域社会との協働の展開

- 受入企業や建設業団体が行う地域社会との協働に係る優良な取組を展開。
 - ・ 受入企業や建設業団体による優良な取組に対する支援制度を検討
 - ・ 地域に必要とされるボランティア活動、防災活動 等を想定



- 受入企業や建設業団体が行う**地域社会との協働に係る優良な取組**に対し、**事業費の支援**を行う制度の創設に向けた検討を進め、**優良な取組の横展開**を図る。

外国人材が地域と協働する取組への支援について（案）

地域共生支援（新設）

- 今後、地域住民と特定技能外国人の共生に係る取組みを支援することにより、優良事例の展開を図ることを検討。
- その際には、建設業団体又は受入企業、地方自治体への推奨優良の事例内容に関する有識者、国土交通省等とのコンセンサスの形成を図りつつ、支援スキームの構築の検討に取り組む。



【当面着手すること】

- ・ 各地で行われている、特定技能外国人が参画する地域との共生の取組について、特に建設業での実態や事例の把握、優良事例の抽出



【今後に向けた取組と検討】

- ・ 有識者、国交省等を含む会議体を設置し、優良な取組への支援の枠組み等について検討
- ・ 過去の表彰事例や、各地の取組の実態把握を踏まえ、優良事例の横展開を目指し、取組の支援を進める。

※これらの取組について、国交省等と連携し、正会員団体や会員企業等の意向も把握しながら推進していく。